



東京女子医科大学 第24回公開医学講座

大災害時の負傷者救出・救命のあり方

東京女子医科大学 救急医学
教授 鈴木 忠

大震災、大災害、大規模テロなどは突然に襲ってきます。そしてその時、医療関係者は重大な役割を担うことになります。最近の大震災を見ますと、被災者救出に必ずしも有効な手段がとられているとはいえ、医療も後手になっていることが犠牲者を多くしている要因の一つといえます。そこで今回の公開医学講座では、医療は総合的な災害対応の一部であるとの認識に立ち、我々医療関係者の一人一人がどのように行動し、何をすべきかを再認識したい。



東京消防庁ホームページより

記

日 時：平成 17 年 5 月 21 日（土）13:00～17:00
会 場：東京女子医科大学 弥生記念講堂
対 象：一般医家、コメディカル、医学生、救急隊員
参加費：無 料

プログラム

13:00～13:05	挨拶	学 長	高倉 公朋
13:05～15:00		司 会	東京女子医科大学救急医学 教授 鈴木 忠
	1. 負傷者トリアージの要点		東京女子医科大学救急医学 助教授 石川 雅健
	2. 最近の大災害の実態		東京消防庁警防部 副参事 相田 紀夫
	i) 新潟県中越地震		
	i i) スマトラ島沖地震・津波		
	3. 消防職員、市民も含めた協力のあり方		～歌舞伎町ビル火災に際して～
	i) 救急隊員の立場から		東京消防庁王子消防署 救急隊長 上野 範行
	i i) 現場に出動した医師の立場から		東京女子医科大学救急医学 助 手 中田 託郎
	————— 休 憩 —————		
15:10～16:10			
	4. 東京都医師会の災害医療対策		前東京都医師会理事 木村 佑介
	5. 東京都の災害対応方針		東京都総務部防災対策課

16:10～17:00

6. シンポジウム「大災害時の医療対応はどうあるべきか」

* 日本医師会の生涯教育講座に認定されていますので、ご希望の方には参加シールをお渡しします。

申し込み方法：当日会場にて受付致します。

問い合わせ先：東京女子医科大学 学務部医学部学務課 公開講座係

〒162-8666 東京都新宿区河田町8番1号（電話 03-3353-8111 内線 22113）